

中学基礎英文法講座

これから英語の苦手な人向けの基礎英語文法講座を開きます。基礎の基礎から文法を覚えれば、英語が楽しくなります。覚え方は短い例文を暗記することです。暗記の方法は「音読」です。まずは何度も繰り返して例文を見ながら音読をします。すらすら言えるようになったら、日本語を見て英文を口で言ってみるのです。最後に日本語から英語に書けたら O.K. です。

1日10分でもいいですから、毎日続けることが大切です。

教科書の勉強の仕方も音読が非常に大切です。教科書の本文をすらすらと言えるようになるまで音読をしてください。語学の勉強の基本は音読にあります。教科書一冊暗誦できるようになるようにがんばってください。

ちなみに私こと塾長は高校生のとき英語だけは優秀でした。模擬試験では偏差値は70を超えていました。勉強法は音読だけです。他に単語をたくさん覚えないとはいけません。

私こと塾長は非常に面倒くさがりなので、勉強法も単純なものでないと続かなかったのです。音読はその点、頭を使わなくて良い、考えなくて済みますから、私に合っていたのです。

英語は口で覚える。これがもっとも楽で、もっとも大切だと思います。日本語を喋ったり読んだりするときは、文法のことなど考えずに喋ったり読んだりしていますよね。英語も同じです。

中学で習うことは高校に入っても当然役に立ちます。中学で習ったことの延長に大学入試や英検やその他の試験があります。

英語が苦手な中学生、それをひきずっている高校生のみなさん、少しずつ学習していきましょう。

ここでもっとも基本的なことを説明しておきます。

英語は

1. 主語「～は(が)」
2. 動詞「～です」(be 動詞の場合)「～する」(一般動詞の場合)
3. その他の言葉(目的語、補語など)

できています。必ず主語が最初、次に動詞が来て、その次にその他の言葉が来ます。まずはこのことを頭の中に叩き込んでください。

1 主語、2 動詞、3 その他の言葉ですよ。

この講座では主語を赤、動詞を青、その他の言葉を緑で表します。

主語(～は、が)

動詞(～です、～する)

その他の言葉

上のような順番で英語は並んでいるのです。文章が長くなると、それぞれの部分が長くなるので、よく見分けられるようにならないといけません。

日本語とは語順が違っていたりします。英文を日本文に訳すとき、英文の後ろから訳すような場合も出てきますが、慣れてください。

では第1回目を始めましょう。

第1回 be 動詞 is am are は「～です」

「be 動詞」という言葉を聞いたことはありますね。前ページに書いた「動詞」の一種です。もう一種類は「一般動詞」といいます。ここでは「be 動詞」についての勉強です。

「be 動詞」には is と am と are と3種類あります。どれも意味は「～です」です。ではさっそく

I am a student. とはどんな構造をしているのでしょうか？

I	am	a	student.
私は	です	(一人の)	学生

私は(一人の)学生です。

という具合にできています。

You are Nancy.

You	are	Nancy.
あなたは	です	ナンシー

あなたはナンシーです。

This is a book.

This	is	a	book.
これは	です	一冊の	本

これは(一冊の)本です。

This boy is Tom.

This	boy	is	Tom.
この	少年は	です	トム

この少年はトムです。

いいですか。簡単ですね。最後の例文のように主語は単語が二個、三個...と長くなる場合もあります。

「be 動詞」は「～です」ですよ。

それともう一つ忘れてはいけないことがあります。

それは

文のはじめは必ず大文字。

最後に「.」ピリオドをうつ。

です。

また「a」や「an」は「ひとつの、一人の」を表します。名詞があるときに使います。

「an」は後ろに来る単語が母音「ア、イ、ウ、エ、オ」で始まる時に使います。

a book

a good book

an apple

an easy question

形容詞で文章が終わる時は「a」「an」は要りません。

英語の基本中の基本です。

では短い英語の例文を日本語に訳してみましょう。

A 一人称「私」

1 I am Nancy.

2 I am a student.

3 I am careful.

4 I am a careful student.

B 二人称「あなた」

1 You are Tom.

2 You are a teacher.

3 You are very kind.

4 You are a kind teacher.

C 三人称「私、あなた以外の人間、動物、物すべて」

1 Taro is my friend.

2 He is a doctor.

3 Hanako is your sister.

4 She is a pianist.

5 This is an easy book.

- 6 This book is easy.
- 7 That is a very beautiful flower.
- 8 That flower is very beautiful.

解答

A一人称「私」

- 1 私はナンシーです。
- 2 私は学生です。
- 3 私は注意深いです。
- 4 私は注意深い学生です。

「一人称」という言葉が出て来ました。これは「ひとり」を表すものではありませんよ。言葉を発している人を指します。話をしている人は自分のことを「私、僕、俺」などと言いますね。自分のことです。英語では「I」だけです。

B二人称「あなた」

- 1 あなたはトムです。
- 2 あなたは先生です。
- 3 あなたはたいへん親切です。
- 4 あなたは親切な教師です。

今度は「二人称」という言葉が出て来ました。上と同じで「ふたり」を表すものではありません。これは話を聞いている人のことです。つまり「あなた、お前、きみ」などです。英語では「you」だけです。

C 三人称「私、あなた以外の人間、動物、物すべて」

- 1 太郎は私の友達です。
- 2 彼は医者です。
- 3 花子はあなたの姉（妹）です。
- 4 彼女はピアニストです。
- 5 これは易しい本です。
- 6 この本は易しいです。
- 7 あれはとても美しい花です。
- 8 あの花はとても美しいです。

今度は「三人称」という言葉です。これも同様に「三人」を表す言葉ではありません。これは「わたし」と「あなた」以外の人、物などを表す言葉です。

5 , 6 , 7 , 8 番の例文の構造はわかりますか。

This is ~ これは ~ です。

This ~ is --- この ~ は --- です。

というふうになります。That の場合も同じです。

もう少し例文を見てみましょう。

This is a small cat.

() は () 猫です。

This cat is small.

() 猫は () です。

That is an interesting book.

() は () 本です。

That book is interesting.

() 本は () です。

上から

(これ)は(小さな)猫です。

(この)猫は(小さい)です。

(あれ)は (おもしろい)本です。

(あの)本は(おもしろい)です。

上の問題の例文 16 題を日本語から英語に書きなおせるようになってください。

では第 1 回目はこれで終わりです。

英語は音読が大切です。

例文を音読してたくさん覚えてください。